

株 主 メ モ

■事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
■定時株主総会	毎年6月
■基準日	毎年3月31日
■配当金受領株主確定日	毎年3月31日及び中間配当を実施するときは9月30日
■株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
■同 連 絡 先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話0120-232-711（通話料無料）
■公 告 の 方 法	電子公告により行う。 やむを得ない事由により電子公告によることができない場合は 日本経済新聞に掲載する。 URL http://www.moriya-s.co.jp

【ご注意】

- (1) 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。
口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。
なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- (3) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

第60期株主通信

平成25年4月1日～平成26年3月31日



株主の皆様におかれましては、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
さてここに、当社第60期「株主通信」をお届けいたします。

事業の概況



代表取締役社長 伊藤 隆三

当連結会計期間におけるわが国経済は、アベノミクスにより昨年4月に実施された「大胆な金融緩和」に触発されて円安、株高が進み、輸出が持ち直すとともに、「機動的な財政政策」による緊急経済対策から公共投資が拡大するなど景況感の明るさを取り戻し始めました。更に昨年9月に平成32年のオリンピック、パラリンピックの東京開催が決定されたことも景況感の改善に寄与する要因の一つになりました。また、個人消費においても生活用品の値上がり等による落込みが懸念されましたが、今年4月の消費増税前の駆け込み需要が一定の下支え効果を発揮したほか、春闘において大手企業を中心にベースアップを含めた相当水準の賃金改定が図られ、雇用面でも明るさが見え始めたことなどにより、今後とも緩やかな回復が続くものと期待されます。

当社グループが中核事業としている建設業界におきましては、公共投資の底堅い動きに加え、民間設備投資についても企業収益が改善するなかで持ち直しが見られ、受注環境は回復基調で推移しましたが、今後の受注動向は政府による「好循環実現のための経済対策」等に期待できる一方、海外経済の動向や消費増税のマイナス効果などによる景気の下振れも懸念される不透明な状況におかれています。また、収益面においては円安、震災需要などによる建設資材や労務単価の高騰が続いていることに加え、建設技術者・技能者の不足がますます深刻化しているため依然として厳しい状況が続いています。

このような環境下、当社グループは「市況に左右されない企業集団の確立」を目標に「受注戦略の見直し」、「開発事業の拡充」、「経営資源の再編成」、「環境事業分野への注力」等に取り組み、収益構造の強化を図ってまいりました。

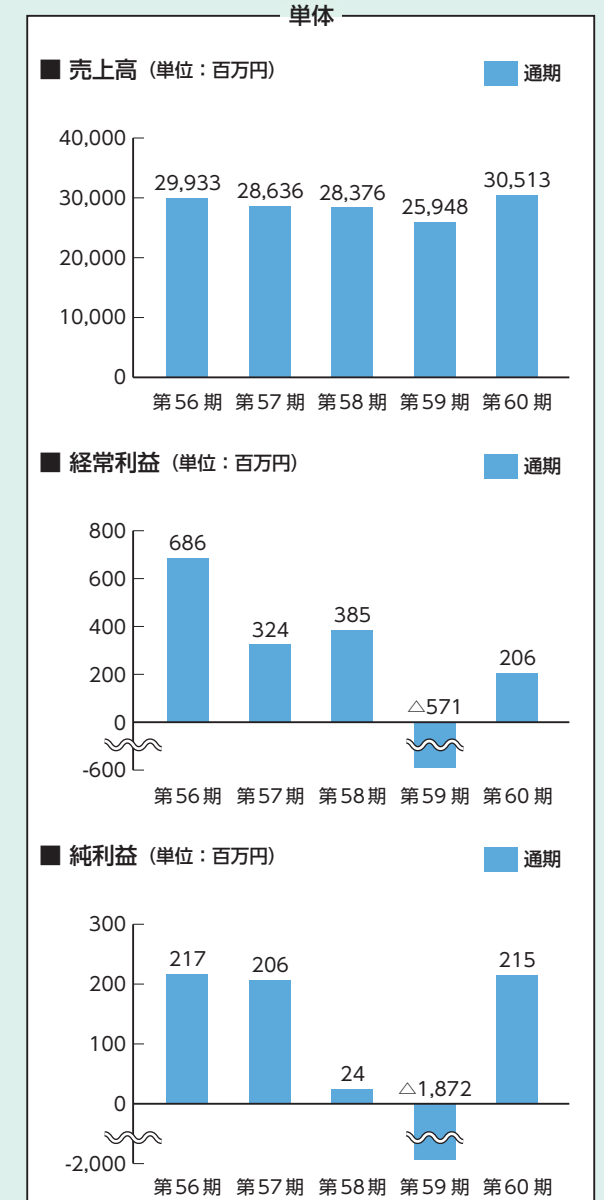
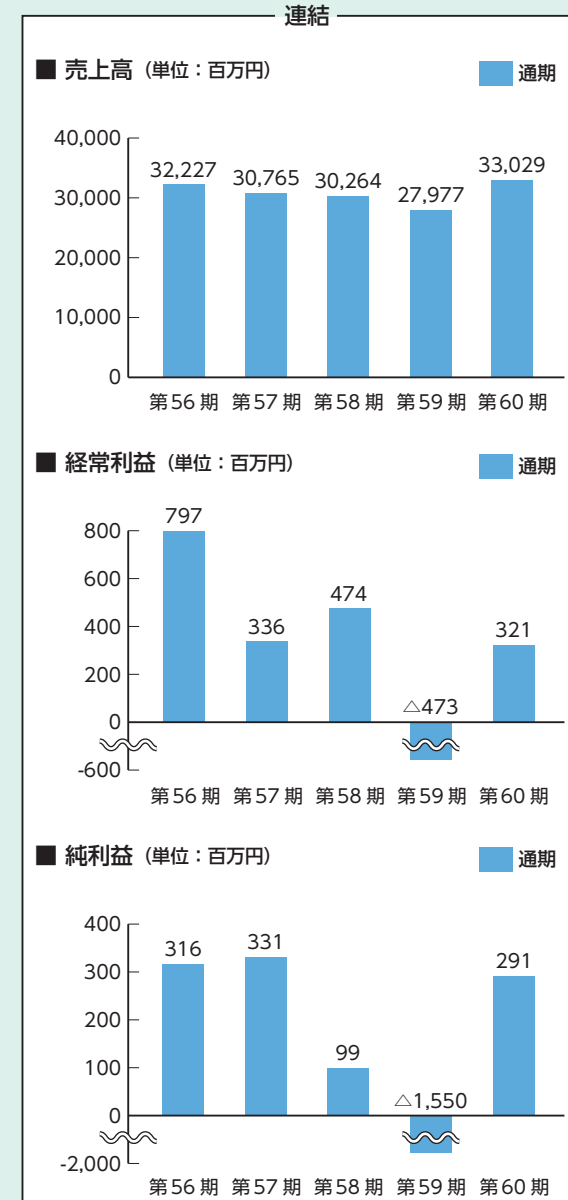
この結果、当連結会計年度の事業業績は、建築、土木事業ともに工事の進捗度が堅調に推移した結果、連結売上高330億2千9百万円(前連結会計年度比18.1%増)となりました。損益面につきましては、労務費や建設資材の高騰及び労務の逼迫等が続くなか、受注前における施工体制の確認、受注時粗利益の確保、原価管理の徹底及び経費の更なる削減に努めた結果、経常利益は3億2千1百万円(前連結会計年度は4億7千3百万円の経常損失)、当期純利益は2億9千1百万円(前連結会計年度は15億5千万円の当期純損失)を確保することができました。なお、期末配当につきましては、継続的かつ安定した配当の見地から、一株につき5円とさせていただきます。

今後の経済見通しにつきましては、消費増税に伴う駆け込み需要の反動や海外経済の動向如何によっては状況が不透明化する懸念も拭えませんが、政府による「好循環実現のための経済対策効果」や引き続き震災復興需要が見込まれること、長期的にはオリンピック・パラリンピック等のインフラ整備需要が新たに生まれることなどから急激な悪化はないものと予想されます。

当社グループは「市況に左右されない企業集団の確立」を目標に引き続き「受注戦略の見直し」、「開発事業の拡充」、「経営資源の再編成」、「環境事業分野への注力」等に取り組み、収益構造の強化を図ります。

株主の皆様におかれましては、今後とも倍旧のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年6月



連結貸借対照表

区 分	(単位：千円)	
	前 期 (平成25年3月31日現在)	当 期 (平成26年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	12,809,442	14,487,739
現金預金	5,269,660	4,850,686
受取手形・完成工事未収入金等	6,267,145	8,066,072
販売用不動産	776,627	104,225
未成工事支出金	306,284	263,158
不動産事業支出金	—	686,459
繰延税金資産	2,254	4,038
その他	193,558	513,824
貸倒引当金	△ 6,087	△ 726
固定資産	5,980,597	5,817,021
有形固定資産	3,977,716	3,923,256
建物・構築物	1,331,534	1,268,569
機械、運搬具及び工具器具備品	84,043	92,549
土地	2,522,560	2,522,560
コ－ス勘定	39,577	39,577
無形固定資産	34,081	32,986
投資その他の資産	1,968,800	1,860,778
投資有価証券	785,360	790,332
破産更生債権等	214,264	197,435
繰延税金資産	17,186	12,092
その他	1,193,934	1,086,608
貸倒引当金	△ 241,946	△ 225,690
資産合計	18,790,040	20,304,760

区 分	(単位：千円)	
	前 期 (平成25年3月31日現在)	当 期 (平成26年3月31日現在)
(負債の部)		
流動負債	11,923,469	13,102,902
支払手形・工事未払金	9,076,436	8,982,056
短期借入金	1,000,000	2,200,000
1年内返済予定の長期借入金	—	100,080
未払法人税等	28,473	71,932
未成工事受入金	1,268,728	1,112,247
賞与引当金	67,939	65,573
完成工事補償引当金	39,317	47,816
その他	442,574	523,196
固定負債	1,940,052	2,080,476
長期借入金	—	174,900
退職給付引当金	704,659	—
退職給付に係る負債	—	774,452
入会保証預り金	866,650	830,200
繰延税金負債	32,968	29,954
その他	335,774	270,969
負債合計	13,863,522	15,183,378
(純資産の部)		
株主資本	4,862,855	5,110,264
資本金	1,712,500	1,712,500
資本剰余金	1,341,130	1,341,130
利益剰余金	1,853,080	2,100,489
自己株式	△ 43,855	△ 43,855
その他の包括利益累計額	63,661	11,116
その他有価証券評価差額金	63,661	62,671
退職給付に係る調整累計額	—	△ 51,554
純資産合計	4,926,517	5,121,381
負債純資産合計	18,790,040	20,304,760

連結損益計算書

区 分	(単位：千円)	
	前 期 (自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)	当 期 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)
売上高	27,977,749	33,029,001
完成工事高	27,133,389	31,100,016
兼業事業売上高	844,360	1,928,985
売上原価	26,703,032	31,153,578
完成工事原価	25,982,069	29,421,920
兼業事業売上原価	720,963	1,731,658
売上総利益	1,274,717	1,875,423
完成工事総利益	1,151,319	1,678,095
兼業事業売上総利益	123,397	197,327
販売費及び一般管理費	1,831,071	1,613,963
営業利益又は営業損失(△)	△ 556,353	261,459
営業外収益	113,708	101,368
受取利息及び配当金	15,946	24,847
その他	97,762	76,520
営業外費用	30,946	41,808
支払利息	28,382	38,594
貸倒引当金繰入額	2,020	—
その他	544	3,213
経常利益又は経常損失(△)	△ 473,592	321,019
特別利益	1,760	42,031
投資有価証券売却益	1,760	42,031
特別損失	163,310	—
投資有価証券評価損	45,957	—
減損損失	117,352	—
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△ 635,143	363,051
法人税、住民税及び事業税	28,804	68,516
法人税等調整額	886,812	3,309
少数株主損益調整前当期純利益又は少数株主損益調整前当期純損失(△)	△ 1,550,760	291,224
当期純利益又は当期純損失(△)	△ 1,550,760	291,224

連結株主資本等変動計算書

当期 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

(単位：千円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成25年4月1日 期首残高	1,712,500	1,341,130	1,853,080	△ 43,855	4,862,855
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△ 43,815		△ 43,815
当期純利益			291,224		291,224
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計	—	—	247,408	—	247,408
平成26年3月31日 期末残高	1,712,500	1,341,130	2,100,489	△ 43,855	5,110,264

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
平成25年4月1日 期首残高	63,661	—	63,661	4,926,517
連結会計年度中の変動額				
剰余金の配当				△ 43,815
当期純利益				291,224
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	△ 990	△ 51,554	△ 52,544	△ 52,544
連結会計年度中の変動額合計	△ 990	△ 51,554	△ 52,544	194,863
平成26年3月31日 期末残高	62,671	△ 51,554	11,116	5,121,381

会社概要

平成26年3月31日現在

- 商 号 株式会社守谷商会
- 資 本 金 17億1,250万円
- 設 立 昭和30年8月
- 事業内容 1. 建設業
2. 土地造成業ならびに不動産業
3. 水道事業
4. 建設工事設計請負及び監理業
5. その他、前各号に付帯関連する一切の事業
- 従業員数 286名
- ホームページアドレス
<http://www.moriya-s.co.jp>

株式の状況

平成26年3月31日現在

発行可能株式総数	39,000,000株
発行済株式の総数	11,300,000株
株主数	1,062名
1単元の株式数	1,000株
大株主	

株 主 名	持 株 数	出 資 比 率
守谷商会従業員持株会	1,219,640 株	11.13 %
財団法人守谷奨学財団	961,000	8.77
守谷商会取引先持株会	685,000	6.25
株式会社八十二銀行	546,000	4.98
山 根 敏 郎	396,200	3.62
守 谷 晶 子	384,600	3.51
守 谷 堯 夫	310,000	2.83
守 谷 ソ ノ	252,000	2.30
八十二キャピタル株式会社	235,570	2.15
齋 藤 嘉 徳	208,660	1.90

(注) 1. 当社は自己株式346,016株を保有しておりますが、上記「大株主」から除いております。
2. 出資比率は自己株式を控除して計算しております。

役員

平成26年6月20日現在

代表取締役社長	伊 藤 隆 三
執行役員社長	町 田 範 男
取締役専務執行役員	吉 澤 正 博
取締役専務執行役員	渡 辺 正 樹
取締役常務執行役員	山 崎 潤 一
取締役常務執行役員	町 田 充 徳
取締役常務執行役員	吉 澤 浩 一 郎
取締役常務執行役員	新 井 健 一
常勤監査役	小 林 岩 雄
監 査 役	小 山 峰 男
監 査 役	塚 田 佐

事業所一覧

平成26年6月20日現在

本 社	長野県長野市南千歳町878番地
東 京 支 店	東京都渋谷区渋谷3丁目7番1号
松 本 支 店	長野県松本市笹部2丁目1番57号
名 古 屋 支 店	愛知県名古屋市中区錦2丁目15番15号
北 陸 支 店	新潟県新潟市中央区笹口2丁目10番地13
上 田 営 業 所	長野県上田市常磐城3丁目8番1号
佐 久 営 業 所	長野県佐久市大字長土呂字上高山848番地6
あ づ み 野 営 業 所	長野県安曇野市堀金烏川2182番地4
飯 田 営 業 所	長野県飯田市育良町1丁目8番地2
山 梨 営 業 所	山梨県甲斐市大下条513